



「よき人」は校歌の歌詞から引用しています

愛知川小のうた

「あいがいっぱい愛知川小学校」



この愛知川小学校は、令和10年度に150歳を迎えます。五街道の一つである中山道に面した伝統校です。「不易と流行」の言葉に象徴されるように、地域の人々の思いや願いが受け継がれる中、社会の変化と共に本校の教育も進化・深化、発展をしてきました。

本校の子ども達は、本当に素直で、パワーがあります。世界的なパンデミック・新型コロナウイルス感染拡大という危機や困難の中、「あいがいっぱい愛知川小」を合い言葉に、様々な工夫をしながら教育活動や取組を行ってきました。

校長として、これらの過程で醸成されてきた新しい校風とこれまでの伝統とを融合した曲を作り、この愛知川小学校を大いに盛り上げたいと考えました。よきエネルギーが満ちた言葉とメロディーに、愛知川小学校のパワーあふれる子どもたちの声をのせることで、この学校を「地域の北極星」のように堂々と美しく輝かせることができたらいいなあと思っています。

昨年12月には、6年生の「歌づくりチーム」の10名が、今回作曲を依頼した米原市在住の岡田健太郎さんと話し合い、曲に入れてほしいキーワードを提案。岡田さんは、子ども達と話し合った後、校区をまわり、見たものや肌で感じたことを曲に入れ込み、みんなが歌いやすい曲に仕上げてくださいました。「校歌」と同様、この歌は、朝の曲、掃除の曲、集いの曲として全校で聴き、歌い続けていきたいと思えます。

右の二次元コードを読み取っていただくと、曲を聴くことができます。

なお、17日(月)の2校時は、全校児童が岡田健太郎さんから歌唱指導を受ける予定です。この曲に込めた思いも語っていただきます。



カロム大好き！

以文会様より2カ年に渡りご支援をいただき、真新しいカロム台を18台購入することができました。今年度からスタートした6年生の「カロム教え隊」の活動と相まって、学校では、カロム旋風が巻き起こっています。これまで、「あい・愛ルーム」や各教室に持ち出して、カロムを楽しんでいました。もっと多人数で、いつでもクラスや学級で遊べるようにと、一人1台端末(タブレット)の普及に伴い使うことが減ったコンピュータ室を、教職員が力を合わせてリフォームしました。カーペット敷のカロム専用の部屋が誕生しました。子ども達の笑みがあふれる部屋になることを願っています。

カロムは、ルールが単純明快。誰とでも遊べます。2人~4人で対戦をすることが基本ですが、友だちとタグを組んでチームで対戦することもできます。



↑各教室を回っていた「カロム教え隊」も「カロムの部屋」で楽しく活動できるようになりました。教え方も回数を重ねる毎にグレードアップしてきました。

愛知川小学校カロム大会 お知らせ

《予選期間》
2月4日火曜日～2月21日金曜日
までをお願いします👉

2人1組のペアを組み
上の期間に
クラスでチャンピオンを
決めてください。
クラスチャンピオンが
決勝ラウンドに進出します。

全校の
チャンピオンに
なれるように
頑張ろう！



【決勝ラウンド】
1回戦…3月4日
火曜日
2回戦…3月5日
水曜日
決勝戦…3月6日
木曜日

・場所・
コンピュータ室
・時間・
昼休み
低・中・高学年で
チャンピオンを
決めます。

↑6年生の「カロムチーム」が作成したカロム大会のお知らせ

作曲料、並びに、カロム台18台の購入に際しまして、同窓会組織「以文会」様より多大なるご支援をいただきました。この場をお借りして、お礼申し上げます。ありがとうございました。

上靴について(お知らせ)

「上靴の色指定を無くしてほしい。」「買い求めがしやすい色にしてほしい。」というご意見があり、検討の結果、次年度より上靴の色の指定はしないことにいたしました。2月5日の「入学説明会」では、新入生の保護者様に同様の内容をお伝えさせていただきました。現在、履いている上靴を新調される場合は、緑色以外の色でもかまいません。ただし、子ども達が脱いだり履いたりしやすい従来の型のもの(右記の写真参照)をお願いします。

なお、トイレでの履き間違いが結構ありますので、子ども達が見やすいところに記名をお願いします。

